

県内3羽目！！那須塩原市で回収された死亡野鳥でA型鳥インフルエンザ遺伝子陽性を確認！！

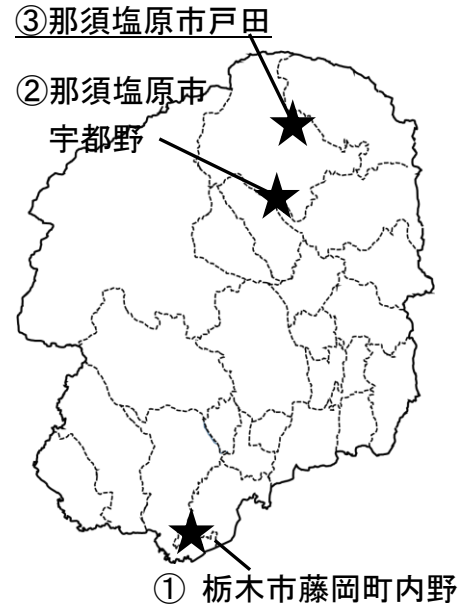
令和3年2月14日に那須塩原市戸田で回収された死亡野鳥（オオハクチョウ）

1羽について環境省の遺伝子検査で陽性（A型）が確認されました。

なお、今後の検査で高病原性鳥インフルエンザ陰性となることもあります。

渡り鳥の北上に伴い、環境中のウイルス量が増加しています。

ウイルス侵入防止対策の徹底を！！



- 1 飼料運搬業者、廃鶏業者、医薬品業者、害虫駆除業者等農場へ立ち入る全ての人、車両、物（集卵用のトレー、コンテナ、廃鶏用カゴ、資材運搬用パレット等）の消毒を徹底しましょう。
- 2 鶏舎ごとに手袋や長靴を交換しましょう。
- 3 鶏舎に野鳥などの小動物が侵入する隙間がないよう防鳥ネット等の破損箇所の点検・修繕を徹底しましょう。

【参考】国内家きんの高病原性鳥インフルエンザ（疑似患畜）発生状況（2月18日現在）

○17県50事例、約970万羽

発生県：香川県(13)、福岡県、兵庫県、宮崎県(11)、奈良県、広島県、大分県、和歌山県、岡山県、滋賀県、高知県、徳島県(2)、千葉県(11)、岐阜県、鹿児島県、富山県、茨城県

※（ ）内は複数事例数

★健康観察をこまめに行い、異状が認められた場合は速やかにかかりつけの獣医師又は管轄の家畜保健衛生所へ連絡してください。

県央家畜保健衛生所	TEL:028(689)1200	携帯:090-7205-0895 (夜間・休日)
県南家畜保健衛生所	TEL:0282(27)3611	携帯:090-7205-1402 (夜間・休日)
県北家畜保健衛生所	TEL:0287(36)0314	携帯:090-7205-1826 (夜間・休日)